

2024年12月13日
大鵬薬品工業株式会社

がんアライアワード 2024 6年連続「ゴールド」受賞のお知らせ

大鵬薬品工業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小林将之、以下「大鵬薬品」）は、このたび「がんと就労」問題に取り組む民間プロジェクト「がんアライ部」主催の「がんアライアワード 2024」において「ゴールド」を受賞したことをお知らせいたします。2019年から6年連続の「ゴールド」受賞となります。



大鵬薬品は、50年以上抗がん剤を開発・提供してきた生命関連企業として、人びとのかけがえのない「いつも」の生活が「いつまでも」続くことを支えられるよう、長きにわたり社員の就労支援（治療と仕事の両立支援）に取り組んできました。

「ゴールド」受賞6度目となる今回は、がんと就労の課題に対して、歩みをとめず毎年さらなる進化を遂げてきたこと、また社内だけでなく社外に向けてもがんと就労支援の取り組みを展開してきたことに加え、以下の点が評価されました。

- 「社員の喫煙率ゼロ」をかかげ、社員の健康を本気で考える担当者の惜しまない労力や経営陣の覚悟
- 疾病治療と仕事の両立を支える組織風土をさらに浸透させるため、職場単位の安全衛生に関する会議で討議を行うキャンペーンの展開、また実施後のアンケート結果に基づくさらなる施策の実施

がんアライ部のサイトにて大鵬薬品の取り組み事例を紹介いただいておりますので、ご覧ください。

[【がんアライアワード 2024 ゴールド】大鵬薬品工業株式会社の「がんと就労」施策](#)

以上